

平成28年4月13日

国土交通省 中部地方整備局

静岡国道事務所

せいしん
国道1号静岡バイパス
まりこわらしな
「丸子藁科トンネル」の貫通式を開催します

国道1号^{せいしん}静岡バイパスは、静岡市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保、静岡都市圏の発展の支援等を目的に計画された幹線道路です。

静岡国道事務所では、静岡バイパスの^{まきがや}牧ヶ谷IC～^{まりこ}丸子IC間を平成30年度の4車線開通に向け整備を推進しています。

このうち、平成26年9月に着手しました、「^{まりこわらしな}丸子藁科トンネル」の掘削工事が完了いたしましたので、工事受注者の主催において貫通式を開催します。

<貫通式>

- 日 時：平成28年4月16日（土） 10:00～12:00
- 場 所：静岡県静岡市葵区牧ヶ谷地内から駿河区丸子地内（トンネル坑内）
- 主催者：前田建設工業株式会社 中部支店
株式会社大本組 名古屋支店

1. 配布資料

- 別紙1 位置図等
- 別紙2 国道1号静岡バイパスのストック効果

2. 配布先

静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

3. 問い合わせ先

【事業に関する問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 ^{ふしき}伏木 ^{あきひろ}章尋
工務課長 ^{あんどう}安藤 ^{ひろゆき}裕通

TEL 054-250-8900 FAX 054-252-5747

丸子藁科トンネルについて

□ 工事概要

工 事 名 称 : 平成26年度1号静清丸子藁科トンネル東地区工事
(受注者) (株式会社 大本組)

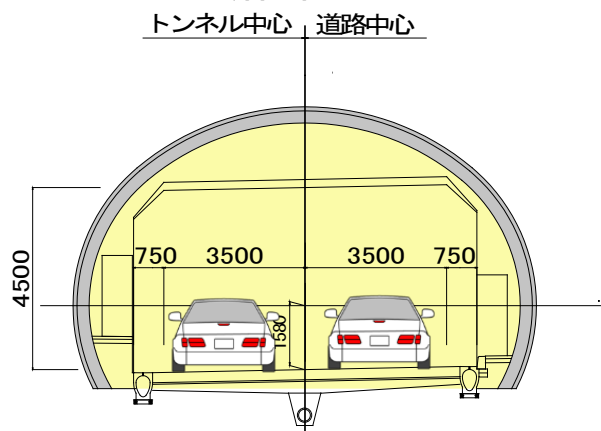
平成26年度1号静清丸子藁科トンネル西地区工事
(前田建設工業株式会社)

工 事 場 所 : 静岡県静岡市葵区牧ヶ谷～駿河区丸子
トンネル延長 : 2,041m (NATM工法)

□ 位置図



□ トンネル断面図



<トンネル施工諸元>

- 延長2,041m
- 上半先進ベンチカット工法
- NATMによる機械掘削方式及び発破掘削方式

※NATM: ロックボルトと吹付コンクリートを主体として、
地山と一体化した支保構造を構築する工法
(New Austrian Tunneling Method)

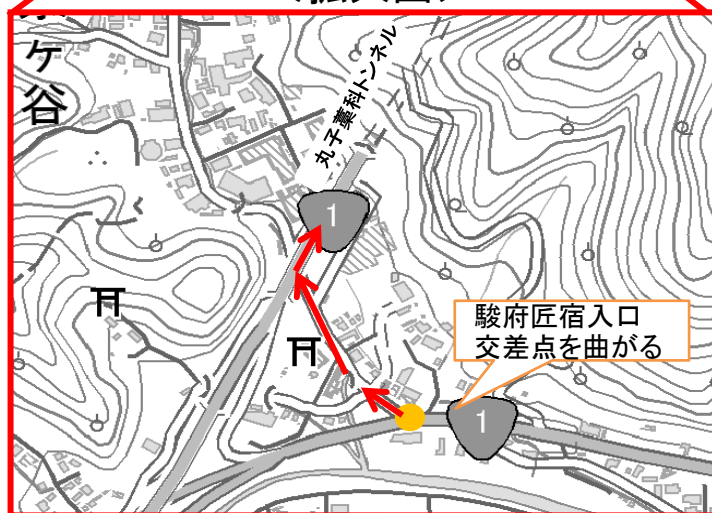
□ 式典内容

日 時:平成28年4月16日(土)10:00～12:00 (9:30～受付)
 主 催:前田建設工業(株)中部支店、(株)大本組名古屋支店(工事の受注者)
 会 場:静岡市葵区牧ヶ谷地内から駿河区丸子地内(トンネル坑内)

□ 式典案内図



<拡大図>



《会場への道順》

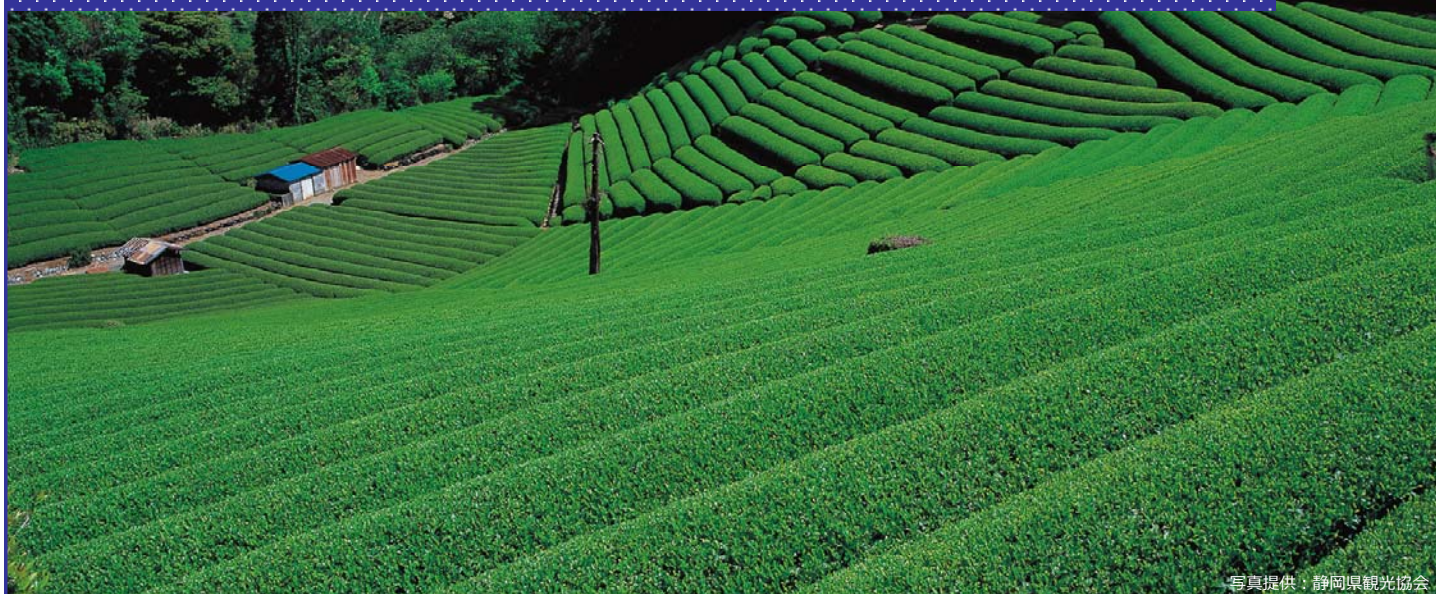
- ・国道1号線の駿府匠宿入口の交差点を曲がって下さい。
(東京側からくる場合は、右折。
名古屋側からくる場合は、左折。)
- ・その後、道なりに直進して下さい。
- ・駿府匠宿の駐車場を過ぎ、静岡バイパスの高架下をくぐったら、すぐに右折して下さい。
- ・右折後すぐの右手側が現場駐車場への入口となります。

□ 貫通式に関する問い合わせ先

国道1号静岡バイパス丸子藁科トンネル工事貫通式事務局
 前田建設工業(株)中部支店 丸子トンネル作業所
 現場代理人 川上 栄吏 TEL(054)268-5550

国道1号静岡バイパス

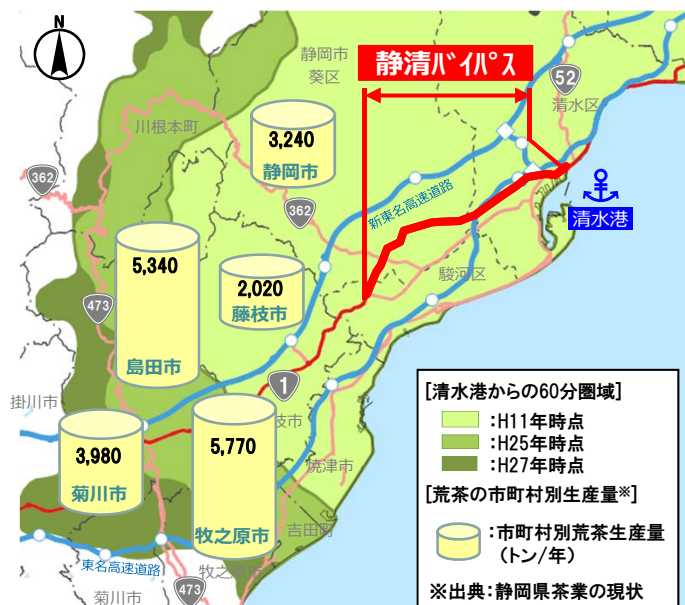
静岡の「緑茶」を世界に発信！！



写真提供：静岡県観光協会

- 静岡県は全国1位の緑茶生産量を誇り、近年海外への輸出が増加。
- 生産地・製造拠点・港を結ぶ静岡バイパスが、緑茶輸出に大きく貢献。

《清水港の背後圏の変化》



《緑茶の海外輸出の流れ》



《清水港からの緑茶輸出量の推移》



《静岡市内にある製茶企業の声》

- ・島田方面から仕入れた緑茶を清水港へ輸送する際に、静岡バイパスを利用しています。
- ・今回開通により、清水港への輸送時間は短くなり利便性が向上しました。

※開通後の企業ヒアリング調査結果より

